

学校教育目標；「本気 根気 和気 元気」

【経営の理念】

「家庭・地域と共に歩む学校」

めざす学校像 『この学校で学べて本当によかった』と実感できる学校

～安全で成就感や学ぶ楽しさを実感し、自他のよさや可能性を発揮する豊かな学びの環境づくり～

～自らを磨き、他者と協働して、子どもに寄り添い育む教職員～

【経営の概要】

《 学校づくりのねらい 》

「本気、根気、和気、元気」を合言葉に、協働して問題解決を図る学習活動を通して、自ら立ち、社会の一員として生きるための自己肯定感・他者理解・地域への愛情を育む。

＜「学校教育目標」・・・めざす子どもの姿＞

- 「本気」・・・自ら考え、友と深め合い、豊かな基礎力をもつ子ども
- 「根気」・・・目標をもって、あきらめずに最後までやりぬく子ども
- 「和気」・・・だれにも思いやりの気持ちをもって接し、仲良く助け合う子ども
- 「元気」・・・心と体を鍛え、安全にきびきびと活動する子ども

《 教育課題 》

人間関係形成能力の育成

(重点 1・学級づくり)

人権教育を基底とした学級経営により、他者の考えを聴き、他者を理解し合う場を学級につくり、自分の学級への所属感と自己肯定感を育む。

(重点 2・学習指導)

協同による追究と自己の振り返りを通して、他者に学び、伸びた自己を自覚する学習過程を構築し、子どもの姿を見届ける。  
＝「美篤小わかる授業の三観点」

《 具体的方策 》

○子どもの命を守る学校づくり

- ・この世に生を受けた人としてのかけがえない命。子どもの安全を最重要課題とし、体と心の両面において家庭・地域と連携して危機管理の徹底を図る。

○よさや伸びようとする力を伸ばす学校づくり

- ・どの子にもある「伸びようとしている力」をとらえ、伸ばし、育む教育を実践する。教育課程上の目的と位置づけを明確にして諸教育・行事に臨む。

○家庭や地域に信頼され、共に歩む学校づくり

- ・信州型コミュニティスクール運営委員会を中心に家庭・地域と共に歩む学校づくりを進める。地域ボランティアとの連携及び、教育環境整備を進める。

○教職員一人一人が資質向上に努める学校づくり

- ・学校教育目標実現に向け、教職員全員が教育公務員としての自覚をもち、研修を通して確かな指導力と人間性を磨き、資質・能力・職能向上に努める。